

不祥事根絶に向けた取り組み

ひたちなか市立勝倉小学校

学校教育は、児童、保護者、地域の皆様からの信頼の上に成り立つものです。教職員による不祥事は、学校教育の信頼を著しく低下させるものであり、なんとしても根絶しなくてはなりません。そこで、本校では、不祥事根絶に向け、以下のように取り組んでいます。

記

1 不祥事根絶に向けた校内研修を定期的実施しています。

不祥事根絶は、わいせつ防止、セクハラ防止、体罰防止、公金の不適切な処理の防止、飲酒運転の防止、個人情報漏の防止、交通事故の防止、盗撮の防止等、多岐にわたります。本校では、これらの事案について、研修計画に基づき、ボトムアップとトップダウンを組み合わせ、定期的研修を実施しています。研修では、自分自身や自校の問題に置き換えて自分事として捉え、グループで話し合ったり具体的な防止策を考えたりしています。

2 通知文やチェックリストを活用しています。

不祥事関連の通知文や記事を利用し、様々な事例を職員全体で共有しています。また、チェックリストを用いて、職員が、自分自身の行動や意識に問題がないかを定期的に点検しています。

3 管理職と職員との個人面談を実施しています。

個人的な悩みが不祥事の遠因にならないよう、管理職が教職員一人一人との面談を通して悩みの相談に応じ、教職員を支援しています。

4 校内の整理・整頓に努め、学校に死角をつくらないようにしています。

空き教室や、トイレ、更衣室、資料室等の整理・整頓を行い、学校に死角をつくらぬよう環境整備に取り組んでいます。

5 風通しのよい職場環境づくりに努めています。

一人で悩みを抱えこまず、些細なことでも気軽に相談できる職場の雰囲気大切にしています。情報を共有したり、立場や年齢に関係なく指摘し合ったりすることができる職員同士の信頼関係を構築します。

勝倉小学校は、学校の信頼を高めるため、全職員が一丸となって不祥事の根絶に取り組めます。自分の学校から不祥事が起きないように、職員一人一人が、更に自覚をもち努力をして参ります。